

岡山地域勉強会 2015年度 第3回会合 (議事録)

1 概要

- (1) 開催日時：平成27年8月20日(木) 13:30~16:30
- (2) 開催場所：香川大学危機管理研究センター(高松市林町)
- (3) 今回の議長役：細坪座長
- (4) 議事録作成者：福原
- (5) 参加者：(順不同、敬称略)

細坪(危機管理対策機構)、奥野(奥野組) 松本(横山製網)、古江(天野産業)
眞鍋(ノテプ工業)、下山(アル経営研究所)、福原(岡山産業振興財団)、
オブザーバーとして磯打(香川大学)、湯浅(徳島大学)、池内ほか2名(香川県)
徳島県内建設業者3社6名が参加 計18名

2 内容

(1) 災害対応訓練

香川大学危機管理研究センターの訓練施設(「災害状況再現・対応能力訓練システム」)を使用した想定を超えた災害が発生した危機的状況下において、「適切な状況判断」、「素早い意思決定」、「速やかな行動」を行うための一連の手順の理解と着眼点を養成するため、災害時初動対応訓練を実施した。

※(学校防災コースを従業員の視点に置き換えて実施)

項目	内容
初期対応	地震の揺れを感じた場合や緊急地震速報時に従業員の安全確保・避難誘導を行う訓練
二次対応	地震の揺れが収まった後、次に発生する災害から避難するための訓練

(2) お互い様BC連携

岡山県、徳島県の建設業3社と徳島大学、香川大学及び香川県庁のBCP担当者が一同に会することから、(株)奥野組を中心に取り組んでいる「建設業BC連携ネットワーク」及び「BCPを前提とした地方建設業の海外展開」の概要を説明し、BCの視点から3県の企業連携推進の意義について理解を図った。

- (3) 国土交通省が平成28年2月に実施予定の首都直下型地震を想定した「災害支援物資輸送に係る訓練」の概要を説明し、建設業を中心とした民間企業が災害支援物資の提供について今後検討していくこととした。

災害時の初動訓練の様子



お互い様BC連携研修の様子

